



舞台

忍たま

乱太郎



あかるく、たのしく、ゆかい!の段



2022年 11月3日(木・祝)~6日(日) 池袋・あうるすぽっと

(豊島区立舞台芸術交流センター)
〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2
ライズアリーナビル2F

© 尼子騒兵衛 / NHK・NEP © 舞台「忍たま乱太郎」製作委員会

ときは戦国時代。

忍術学園に通う乱太郎、きり丸、しんべエはいつも楽しい毎日を送っていた。

放課後に課外授業から帰ってくる上級生のお出迎えをしたり、

突然、ナルシストな先輩の「弟子」にさせられたり、

ある時は、先輩が絆を大事にしようと話し合いをしたり、新学期なのに通せんぼされたり。

あとは、委員会の予算に頭を悩ませる先輩がいたり、鍛練のためにお地蔵様になる先輩もいる。

そんないやわんな日々を過ごしていても、

いつもあかるく、たのしく、ゆかいな学園生活を過ごしている「忍たま」たち。

アニメの世界をそのままに。

舞台ならではのエピソードを加えてオムニバス形式でお送りするギャグ満載の舞台「忍たま乱太郎」。

さあ、胸をたたいて冒険しよう。



猪名寺乱太郎
岸野 譲



摂津のきり丸
嶋 陽大



福富しんべエ
福田龍世



立花仙蔵
湯本健一



潮江文次郎
渡辺和貴



中在家長次
新井雄也



七松小平太
坂垣伶次



食満留三郎
鈴木祐大



平滝夜叉丸
龍人



綾部喜八郎
大谷 誠



田村三木エ門
三井淳平



浜守一郎
田口 司



斉藤タカ丸
坂下陽春



禪田八方斎
幹山恭市



曇鬼
開沼 豊

原作・尼子騒兵衛より
舞台「忍たま乱太郎」～あかるく、たのしく、ゆかい!の段～
に寄せて

舞台「忍たま乱太郎」～あかるく、たのしく、ゆかい!の段～、ようこそ!!
忍たまの新しい舞台です。「ミュージカル・忍たま乱太郎」のようなスペクタクルは、ありません。
忍たまたちの日常が描かれています。笑ったり、ケンカしたり…。
いつも起こる大事件の裏には、こんなほのぼのとした日常があるんですね。
宿敵のドクタケ忍者だって四六時中、戦っているわけでもありません。

肩の力が抜けた彼らと、忍術学園という、戦国の世にあって、
ある意味パラダイスのような忍者の学校の学園生活を楽しむ忍たまたち。
題名どおりの「あかるく、たのしく、ゆかい!」な世界が繰り広げられます。
彼らの、ちょっとユレイ日常を覗いて、ほっこりしていただければ、
忍たまたちも、ドクタケ忍者たちも、ちょっと、喜びます。

2022年 11月3日(木・祝)～6日(日) 池袋・あうるすぽっと

(豊島区立舞台芸術交流センター)
〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2
ライズアリーナビル2F

全席指定 ¥8,500 (入場特典プロマイド付き(ランダム配布/全6種)/税込)

親子ペア席 ¥10,000 (お子様は小学生以下に限ります/税込)

※3歳以上のお子様はチケットが必要になります。 ※「豊島区民割引チケット」あり (詳細は公式HP参照)

11月	3 木・祝	4 金	5 土	6 日
13:00	○	○	○	○
17:00	○	○	○	○
18:30		○		

【問】サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 【主催】舞台「忍たま乱太郎」製作委員会 【共催】豊島区 【協力】亜細亜堂
原作: 尼子騒兵衛 著「落第忍者乱太郎」よりアニメーション「忍たま乱太郎」 脚本・演出: 其輪道哉 演出助手: 畑田哲夫 有坂美紀 舞台監督: 川名浩介 舞台美術: 荒川真央香 照明: 村山寛和 鈴木香里
音響: 瀬谷正夫 秀島正一 映像: 堀真弓 鎗田真帆 ヘアメイク: アドリエオノバード 衣装: タタグラム 演出部: 吉田晃太郎 山崎楓華 制作: エーディープロジェクト 宣伝美術: 設楽成明(S-GRAPHIC-S)
※新型コロナウイルス感染拡大防止等により、内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は公式HP・公式Twitterをご確認ください。

チケット発売中

忍ゲキ

@myu_tama

HP <https://www.musical-nintama.jp/stage2022/>

© 尼子騒兵衛 / NHK・NEP © 舞台「忍たま乱太郎」製作委員会

